

3年リコーダー講習会

続けて、20日(月)3校時リコーダー講習会を行いました。講師も引き続き山科先生です。

模範演奏の後、リコーダーの扱い方や演奏の3つのポイントを聞きました。①正しい姿勢 ②正しい持ち方まで聞いてから、一度全員が立って、リコーダーを持つ練習、シの音を出す練習をしました。2時間目同様、リコーダー演奏の基本となる動作なので、全員が確実に指で押さえて音がなっているのを確認されました。次は、息の吹き方を調整しながらきれいな音を出す練習をしました。先程は、キーキーした音が鳴っていたのですが、今回は大きすぎず小さすぎず、心地良い大きさの音が出ていました。その後、3つ目のポイント③美しいタンギング(トゥトゥ)を聞き、タンギングの練習をしました。1回目はトゥトゥトゥ(4分音符3回4分休符1回)2回目はトゥトゥトゥ(3連符1回4分音符1回2分休符1回)とテンポを変えながら演奏をしました。その後、片づけをしてソプラノリコーダー以外のリコーダーの紹介を聞きました。まずは、アルトリコーダー、テナーリコーダー、バスリコーダーと大きくなりました。一転、ソプラニーノリコーダー、クライネソプラニーノリコーダーと小さくなりました。バスリコーダーとクライネソプラニーノリコーダーを並べて紹介された時には、それらの大きさの違いに驚きが最高潮に達していました。最後にリコーダーは大きくなるほど音が低くなり、小さくなるほど高くなることも実感しました。1年生同様、本日の講習を生かし3年生の音楽の勉強に生かしてほしいと考えています。

※15日(水)「南っ子学習用具のきまり」17日(金)「南っ子のくらし」のプリントを配付し、学級で指導をしています。1年間学校生活を送る上で、自分だけでなく周りの友だちも気持ちよく勉強したり、生活したりできることを目的に指導しています。また、お家でもプリントを確認していただき、持ち物や準備物等のご協力をお願いします。

